

大会名称: 第10回東北大学バスケットボールリーグ

開催場所: 東北学院大学泉キャンパス体育館

試合区分: No. 5A2 5A2 コミッショナー: 佐々木桂二

期 日: 2009.09.05 主審: 堀内昌浩

開始時間: 15:00 副審: 大川修平

終了時間:

富士大	○ 86	● 78	ノースアジア大
-----	---------	---------	---------

富士大

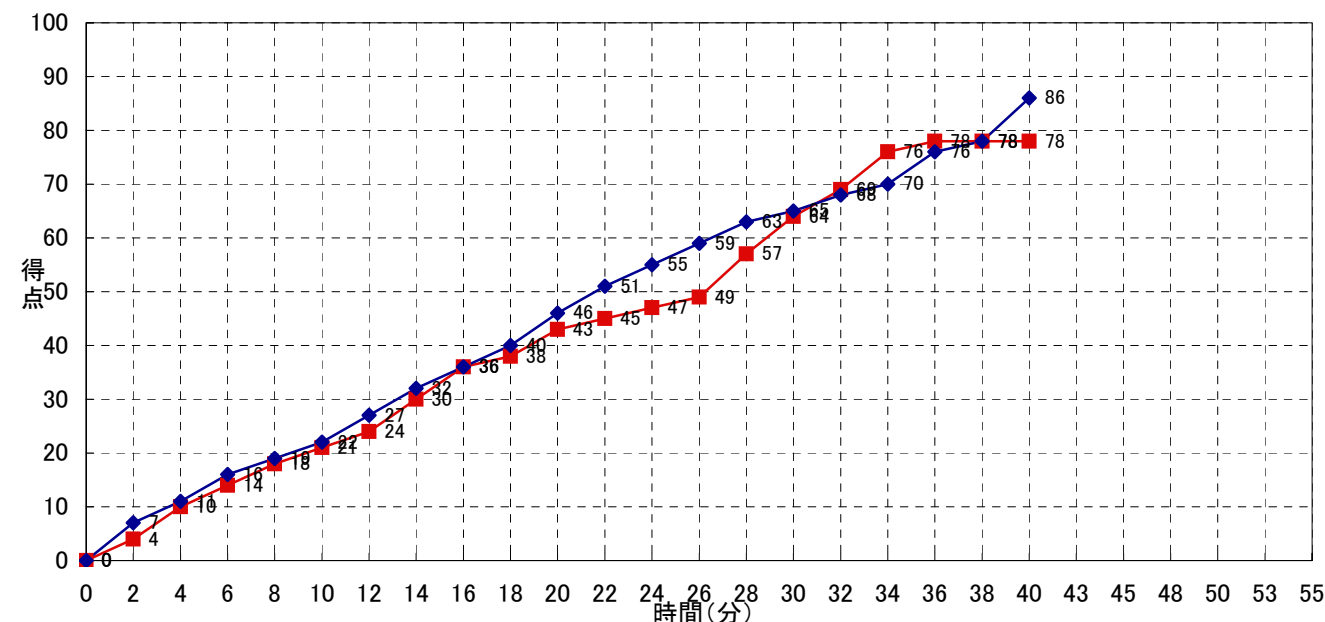
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
17	*	中村 謙一	24	4	6	6	14	0	0	1	0	2	2	0	1	0	0	0
2	*	田口 成浩	26	1	4	11	16	1	3	2	5	4	9	0	2	0	0	0
3		小山 秀人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4		小嶋 力	5	1	6	1	4	0	0	3	0	1	1	0	0	0	0	0
5		崔 竣録	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6		渡邊 謙治	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9		富樫 直大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	*	目時 渡	5	0	0	2	4	1	2	1	2	2	4	0	11	0	0	0
14		横野 智康	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	*	佐藤 幸一	4	0	1	2	2	0	0	5	1	2	3	0	2	0	0	0
16	*	佐藤 翔太	20	1	6	7	15	3	4	2	3	2	10	0	2	0	0	0
21		小林 栄喜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29		草薨 桂	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
31		中洞 衡憲	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33		高橋 康道	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
#N/A		#N/A																
合計			86	7	24	30	58	5	9	15	19	24	43	0	18	0	0	0:00
							29.2%											
							51.7%											
							55.6%											

ノースアジア大

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
1	*	齊藤 奨	23	3	13	7	13	0	0	1	1	1	2	0	3	0	0	0
7	*	沼田尚祐	8	2	3	1	3	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0
10	*	芳賀寛樹	0	0	1	0	1	0	0	1	3	3	6	0	1	0	0	0
13		佐藤 誠	4	0	4	2	4	0	0	1	4	3	7	0	1	0	0	0
19		伊藤和貴	21	3	11	2	11	8	10	1	1	1	2	0	5	0	0	0
24	*	細川悠太	10	1	3	3	3	1	2	0	0	7	7	0	4	0	0	0
33		山本達也	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34	*	金谷諒	12	0	7	6	7	0	0	5	0	2	2	0	3	0	0	0
55		小坂吉史	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
#N/A		#N/A																
合計			78	9	26	21	42	9	12	10	10	22	32	0	18	0	0	0:00
							34.6%											
							50.0%											
							75.0%											

PST: ポイント M: 成功 A: 試投 %: シュート率 FG: フィールドゴール 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: トータルリバウンド TO: ターンオーバー AS: アシスト ST: スティール BS: ブロックショット MIN: 出場時間 S: スターター OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

まとめ
互いにディフェンスのプレッシャーが激しく、一進一退の試合展開となる。富士大が総合力で手に汗握る接戦を制した。

第一ピリオド
富士大は#16佐藤のバスケットカウントで先制する。インサイド・アウトサイドと息の合ったプレーで攻める。ノースアジア大は#24細川の1対1を中心に、#34金谷のインサイドや#7沼田の3Pと攻めるが、互いに粘り強いディフェンスのため、なかなかシュートが決まらず、22対21と富士大がリードして1Pを終了。

第二ピリオド
富士大#10目時を中心に、#17中村の1対1、3Pと得点を重ねていく。ノースアジア大は#19伊藤の1対1を中心に攻めるがなかなか決まらない。終盤から#1齋藤の果敢なオフェンスにより得点するも、逆転できず46対43で富士大にリードを許したまま前半終了。

第三ピリオド
粘り強いディフェンスから速攻出し、着実に加点する富士大。対するノースアジア大は#1齋藤のゲームメイクで食らいつく。富士大第の激しいプレッシャーの中にも、#19伊藤や#1伊藤の3Pにより反撃し、65対64と、富士大が1点リードで3Pを終了。

第四ピリオド
#19伊藤の3Pでついに逆転したノースアジア大は、#1齋藤の3Pと#34金谷のインサイドで得点を重ねる。富士大はディフェンスから速い展開でシュートを決め、再び同点とする。互いにファールアウトでメンバーを欠くが、常に攻め続け、シュートに向かった富士大が86対78と、勝利した。